

区分・種別	県指定天然記念物		
名称	ハマユウ		
所在地	宇和島市日振島		
所有者	宇和島市	管理団体	
指定年月日	昭和31年7月12日		
	<p><small>ひぶり</small> 日振島の属島沖の島は、面積4.5ha、周囲4.5kmの小さな島である。この島全体に群生するハマユウはヒガンバナ科に属する植物で「ハマオモト」ともいわれ、年平均気温15℃線以南に分布する海岸植物で、県下では南予の海岸にだけ自生する。7月上旬から9月下旬にかけ、純白の大きな花（白いので木綿<small>ゆう</small>と名づけた。）をつけ香りが良い。特にこの島のものは大きく、高さ1.5mのものもある。オモトの葉に似た大きい葉の根元から5本程度の花軸を出し、それらの花軸に10～30個程度の花がつく。花被は6片で細長く、幅0.4cmぐらい、先は尖り<small>とが</small>、下部は長い筒になっている。</p> <p>ハマユウのほか、この島には、ハマカンゾウ、ハマゴウ、オオハマグルマ、イワダイゲキ、ハマナデシコ、ハマエンドウ等の海浜植物が多い。</p>		

